

## 特集

# ぱれっとプロジェクト始動!

## 地域に根ざすための拠点づくり

### ぱれっとが描く未来像 ⑥

このぱれっとつうしんが会員の皆様のお手元に届く頃は、新規プロジェクトの現場状況は、内装・外装工事に入り、おかし屋ぱれっとの店舗工事にも着手しているところです。店舗工事費用の助成金をヤマト福祉財団に申請していたことは、今までのつうしんの中でお伝えしてきました。この4月にその決定通知があり、助成を受けることが決まりました。店舗内装工事及び必要機材備品購入費総額640万円に対し、500万円の助成金が頂けることになりました。担当の方からのヒアリングや工事現場を視察下さる等、我々の新たな展開に期待を寄せて頂いたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

助成金申請書には、新規店舗の開業目的と期待される効果を盛り込み、利用者の方の給与増額をメインとした販売戦略を立てています。地域に馴染むお店づくり、今までのおかし屋ぱれっとにはないイートインスタイル、新たな顧客の開拓、入り口のレイアウトや内装デザインは、プロのデザイナーの方にお願ひし、おかし屋ぱれっとのイメージを一新した店舗づくりを目指します。スタッフ同士、思いを同調させながら、外壁や床、棚や内装クロス等、アイテムを決めてきました。接客など、利用者の方の職種の拡大にもつながり、6月末完成が待ち遠しいプロジェクトです。

(認定NPO法人ぱれっと理事長 相馬宏昭)

氷川敬老館跡地におけるグループホーム建設事業者決定から丸一年が経過しました。ぱれっとが、これまで経験した中でも最大規模のプロジェクトに、皆様のご協力やご支援、アドバイスを頂きながらここまで進めることができました。完成まで、あと一歩です。

建築及び内装工事が進む中、事業開始に向けて各セクションごとに必要な設備や備品の最終確認、移転や事業開始の申請手続き等に追われています。生活支援となるグループホームでは、数回の選定委員会による話し合いを行ない、7名の入居者を決定します。今回面談をした26名の各ご家庭へ、渋谷区障害者福祉課から5月末までに通知結果が届けられる予定です。

また、新規事業として開設する短期入所(以下:ショートステイ)は、現在事業所の指定を受けるため、東京都との相談並びに申請書類の作成を進めています。そんな中、そもそもショートステイとは何か、今回どのようなショートステイにぱれっとが取り組もうとしているのかなど、その特徴を含めお伝えしたいと思います。

#### ●短期入所(ショートステイ)とは?

ショートステイは、障がい者の在宅生活を支えるサービスとして、障害者総合支援法の日中活動の一つに位置づけられています。利用対象者は、①障害支援区分が1以上である障害者 ②障害児の障害の支援程度に応じて厚生労働大臣が定める区分における区分1以上、となっています。

基本的に、国の定める福祉サービスを利用する場合、障害者手帳(各都道府県が発行)とは別に、障害支援区分(平成26年4月以前は、障害程度区分)の認定を各市区

**町村**で受ける必要があります。この区分認定により、利用日数等の条件が決定します。利用日数や条件については、各市区町村により多少の違いがありますので、お住まいの自治体の障害者福祉課窓口でご確認ください。実際のサービス利用は、ご本人と保護者が、私たちのような各事業所と直接利用契約を交わしたのちに、サービス利用開始となります。

障害者総合支援法の前身となる障害者自立支援法が施行された平成18年以降、ショートステイの利用者数並びにサービス量は全国的に右肩上がりです。

#### ●緊急一時保護事業とショートステイ

えびす・ぱれっとホームは、設立当初から渋谷区の委託を受けて緊急一時保護事業(以下、緊急一時)を行なっています。渋谷区在住の障害者手帳のある知的障害者を対象に、緊急措置からレスパイト(※)まで、利用内容の異なる方が、短時間～1週間単位で(年間21日まで)利用しています。では、ショートステイとの違いは何でしょうか？(下記※表1参照)

#### <運営主体と補助金の違い>

緊急一時は、渋谷区独自の事業ですので、区と事業所が委託契約を結んで運営しています。渋谷区障害者福祉課が窓口として利用受付や登録手続きを行なっており、渋谷区在住、愛の手帳所持、6歳以上の登録者が利用対象です。それに対しショートステイは、事業所が運営主体になります。また、国の定める障害者総合支援法の福祉サービスの一つですので、利用日数に対する国の給付金で運営されます。利用前に事業所と利用者が直接契約を交わし、利用申し込み受付も含め運営すべてを事業者が行ないます。渋谷区在住者に限らず、障害福祉サービスの受給対象者(区分認定を受けた方)であれば、利用が可能です。ただし、利用条件等は、各市区町村により異なりますのでご注意ください。

#### <利用の仕方>

渋谷区の緊急一時保護事業は、その名のとおり緊急措置的な利用が可能なサービスとして1993年にスタートしました。時代や社会の変化により、現在はレスパイトから様々な困難事例への対応措置など、内容も対象も多様化し利用数も増えています。兄弟の学校行事や地域活動への参加等、日中の短時間利用も可能な点は、緊急

※表1 <主な緊急一時保護事業とショートステイの違い>

	緊急一時保護事業	ショートステイ
運営主体	渋谷区	各事業所
利用対象	渋谷区在住、愛の手帳所持、6歳以上の登録者	障害福祉サービスの受給対象者
運営費	委託費(渋谷区)	給付金(国)
利用可能な事業所	渋谷区内に2か所	全国のショートステイ事業所
利用に係る費用	食費500円/食 その他、各自かかる実費	利用料1割負担(所得によるため、多くの方が利用料免除)、食費、洗濯代等実費負担(事業所規定による)
通常利用日数	上限:21日/年(各事業所) ・7日間/1回の利用 ・年間6回まで。連続利用可	～渋谷区の場合～ 上限:42日/年(全国のショートステイ事業所利用合計) ・10日/月の利用
申込み	渋谷区障害者福祉課	各事業所へ問い合わせ

※在宅で障害者をケアしている家族に、支援者がその役割を一時的に代替してリフレッシュしてもらうサービスのこと。

一時ならではの利点といえます。

ショートステイは宿泊が基本となります。利用の目的は利用者の状況により様々ですが、運営方法は、各事業所の工夫や特徴を活かしており魅力的です。

### ●ばれっとが取り組む背景

ばれっとが新しい建物内にショートステイ1部屋を作るきっかけとなったのは、「急に家から離れる不安もあり、体験の場がほしい」「段階的に自立に向けた体験や訓練の機会が必要」と、意見交換会等が出された、親の強い要望からでした。障がい者や保護者の高齢化が課題としてクローズアップされる中、比較的若い世代の障がい者の暮らしや支援が後回しになってしまうことへの懸念もありました。ショートステイの必要性が日本各地で上がる中、ばれっとが作るショートステイとは、どんな特徴を打ち出して事業を進めていくのが問われ、話し合ってきました。

### ●ばれっとが取り組むショートステイ

今回ばれっとが取り組もうとしているショートステイの特徴は、宿泊体験や自立に向けた訓練の場として、より多くの利用者に、積極的に利用してもらおうというも

のです。いずれグループホームで暮らすことを目的に利用するのも一つですし、在宅で暮らすためのスキルを身に付けることを目的にするのも一つだと思います。ご本人が、その人らしく暮らすために、また本人の生きる力や可能性を引き出す応援ができればと考え、あえて体験や訓練を意識したショートステイの活用に取り組むことにしました。

利用の仕方も、その人のペースに合わせた利用が可能です。短期利用から徐々に泊数を増やす方、毎月決まった日数を長期的に利用する方、最大利用の20日間を年2回利用する方など。ご本人やご家族と相談して目標を定め、利用の記録から次の目標設定や成長と一緒に考えることができれば嬉しいです。まだまだ構想の段階ですので、これから利用を考えている皆さんの声や、実際の利用を通して、さらに魅力を付け加えながら育てていきたいです。

事業開始を8月に設定していますので、7月には契約を開始する予定です。具体的に利用を検討している皆さんは、ショートステイ利用のための区分認定を、各市区町村で受けてください。決定までに約2か月を要するところもありますので、早めの準備をお願いします。

（えびす・ばれっとホーム施設長 菅原睦子）

### <ばれっとのショートステイ 構想>

目的	サービス内容等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの希望に基づく自立の実現、自立に向けた継続的な体験</li> <li>・親元を離れた生活経験の拡大</li> <li>・日常に近い形で、安心安全に暮らす</li> <li>・レスパイト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の提供、入浴、排せつ援助</li> <li>・日常生活援助</li> <li>・健康管理</li> <li>・日中活動および余暇活動支援</li> <li>・生活経験の拡大</li> </ul>
期間	申し込み時期
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常10日/月まで ※渋谷区の区分認定の場合（月またぎで最大連続20日/月まで）</li> <li>上限：42日/年（全国のショートステイ利用の合計日数）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3か月前（検討中）</li> <li>※申込受付は7月開始予定</li> </ul>